

## 停電点検ならびに住戸内点検のご協力のお願い

電気設備の維持・管理のため、定期的に停電点検ならびに住戸内の点検を実施させていただきます。

※電気事業法により定期的な点検が義務付けられています。

点検実施の際には、事前に各住戸さまならびに掲示板へご案内致します。

### 停電当日は、下記をご注意ください。

- ◎各種機器の予約タイマーが動作しませんのでご注意ください。
- ◎熱帯魚などの水槽ポンプが停止しますので、活魚へのご配慮をお願い致します。
- ◎停電中は、エレベーターならびに立体駐車場などの機械が停止しますので、停電前までにご対応ください。

※停電当日は、電気設備の担当者が現地にてご対応させていただきますので、ご不明な点がございましたらお知らせください。

memo

## 電気設備の安全チェックにご協力下さい

電気設備の安全チェック(定期点検)は電気事業法に基づき実施しています

定期点検をご存知ですか？

電気の安全チェックと、さらに安全・便利にお使い頂くために、定期的にお伺いします。

料金をいただく事は  
ありません。

点検者は証明となる名札をしています。



ご連絡・お問合せ先

# アースの取付けは必要です！

漏電したらアースが電気を大地に逃し、感電や火災を防ぎます。

洗濯機、衣類乾燥機、電子レンジ、エアコン、冷蔵庫など、水気や湿気のある場所で使用する事の多い電気器具には、アース端子付コンセントへのアース取付けをお願いします。

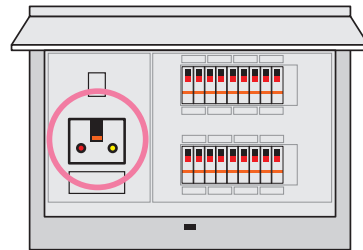
(注)アース端子付コンセント以外の場合のアース取付け工事には資格が必要です。



漏電ブレーカーが分電盤にあっても、アースの取付けは必要です。アースがあれば万一漏電が発生しても、漏れた電流を安全に大地へ逃がすことができます。アースは確実に取付けましょう。

## 分電盤

分電盤には漏電ブレーカーが付いています。建物内の配線や電気器具の漏電を素早く感知し、自動的に電気を遮断します。(通常15~30mA程度の漏電で作動します。)



## 地震発生時の対処法

- ◎避難するときはブレーカーを「切」にする。
- ◎念のために熱器具の電源プラグをコンセントから抜く。
- ※地震対策用の感震ブレーカーを推奨します。



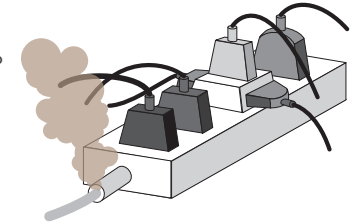
# 使い方間違っていないか？

## テーブルタップ

- ◎コンセントやテーブルタップには、使用できるワット数(W)に制限があります。

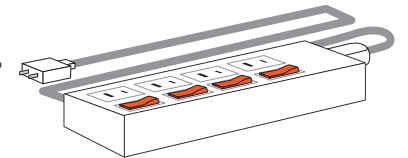
## タコ足配線とは？

テーブルタップを使って差込口を増やし、複数の電気機器を同時に接続することです。



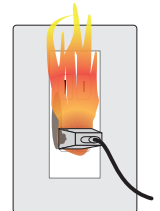
## コンセント・コード

- ◎束ねたまま使うのは危険です。
- ◎扉やドアに挟む、家具など重い物の下敷きにしないように使用しましょう。
- ◎刃がグラツいたり、曲がった状態の壊れた電源プラグは危険です。
- ◎電源プラグの刃はしっかり差込まないと過熱やトラッキング現象の恐れがあります。



## トラッキング現象とは？

長期間コンセントを差したままにしておくと、コンセントと電源プラグの間にホコリが溜まり、そこに湿気が加わるとプラグの刃の間で火花放電が繰り返されます。熱がコンセントに接する絶縁部を過熱し、電源プラグの刃と刃の間に「トラック」と呼ばれる電源の道を作り、やがて放電し発火。これをトラッキング現象といいます。



湿気の多い所や家具裏などのコンセントに差しっぱなしの電源プラグは、こまめに掃除をしてホコリや水気を取り除きましょう。